第3章 利用者アンケートの結果分析・検証

市では、平成27年度に児童館のあり方検討に先立ち、市内小学生とその保護者の方、中学生を対象に、児童館の利用状況や要望などを把握し、検討に際しての基礎資料を得ることを目的として利用者アンケートを実施した。単純集計結果等は市のホームページ上で公開²⁷されている。

あり方検討委員会では、単純集計の結果の考察と共に、独自の分析を行った。

第1節 調査概要

1. 調査方法:施設(学校)配付-施設(学校)回収

2. 調査期間:平成28年2月9日(火)~3月24日(木)

3. 調査対象

調査名	調査対象
1. 児童館利用者調査(小学生)	市立小学校 11 校の児童及び保護者
2. 児童館利用者調査(中学生)	市立中学校3校の生徒

4. 回収状況

調査名	配付数	回収数	回収率
1. 児童館利用者調査(小学生)	1,015 件	196 件	19.3%
2. 児童館利用者調査(中学生)	518 件	494 件	95.4%

5. 調查項目

調査名	調査項目
1. 児童館利用者調査 (小学生)	1. <児童>基本属性 2. <児童>児童館の利用について 3. <保護者>基本属性 4. <保護者>子どもの児童館の利用について 5. <保護者>子育てひろばなど保護者自身の児童館利用について 6. <保護者>子育てひろばについて 7. <保護者>今後の児童館について 8. 自由意見
2. 児童館利用者調査 (中学生)	1. 基本属性 2. 放課後の過ごし方 3. 児童館について 4. 自由意見

6. 調査結果を見るうえでの注意事項

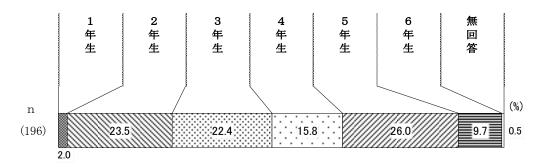
・本文,表,グラフなどに使われる「n」は,各設問に対する回答者数である。

- ・百分率(%)の計算は、小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで表示した。したがって、単数回答(1 つだけ選ぶ問)においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて 100%にならない場合がある。
- ・複数回答(2つ以上選んでよい問)においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文,表,グラフは,表示の都合上,調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。

 $27)\ http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1469063933762/index.html$

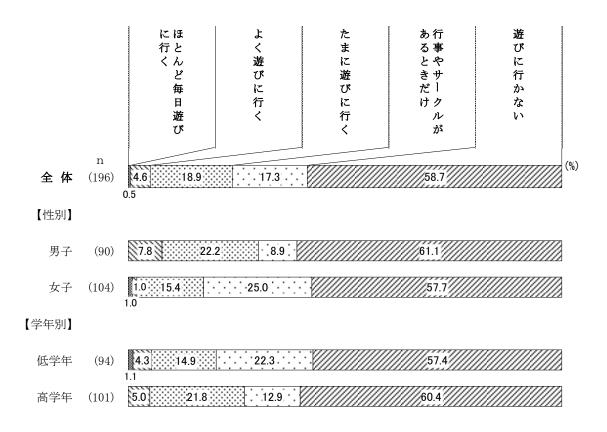
第2節 小学生と保護者を対象とした調査

1. 属性(学年)



2. 児童館の利用状況

問3 あなたは、児童館をどのくらい利用していますか。学校での授業や学童クラブでの 利用は除いてお答えください。

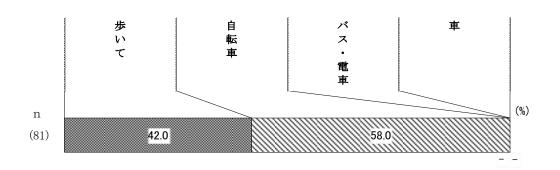


児童館の利用状況は、「遊びに行かない」が 58.7%を占めている。一方、「ほとんど毎日遊びに行く」「よく遊びに行く」「たまに遊びに行く」を合わせると 24%となった。

3. 児童館へのアクセス

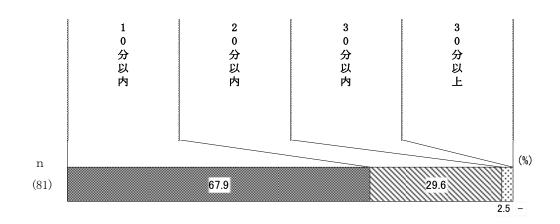
(問3でほとんど毎日/よく/たまに遊びに行く、行事やサークルがあるときにだけ行くと回答した人のみ)

問5 家から児童館へはどのようにして行きますか。



児童館への行き方は、「自転車」が58.0%、「歩いて」が42.0%となっている。

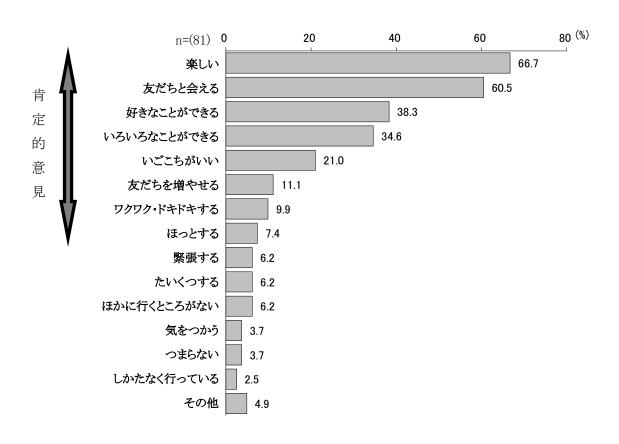
問6 家から児童館までどのくらいの時間がかかりますか。



家から児童館までの時間は、「10分以内」が67.9%を占め、「20分以内」が29.6%となっている。子どもたちの生活圏に近いところに児童館があることがわかる。

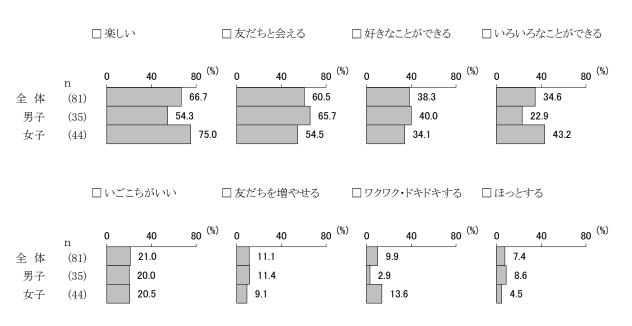
4. 児童館での時間の感じ方

問8 児童館での時間をどのように感じていますか。(○はあてはまるものすべて)



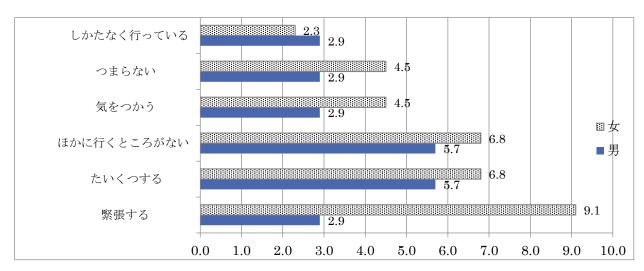
児童館での時間の感じ方は、「楽しい」が 66.7%で最も多く、これに「友だちと会える」が 60.5% で続いている。上位に肯定的意見が現れている。

上位8項目について性別でみると、「友だちと会える」は男子が65.7%、女子が54.5%と、男子でより多くなっている。「楽しい」は女子が75.0%、男子が54.3%、「いろいろなことができる」は女子が43.2%、男子が22.9%と、いずれも女子でより多くなっている。

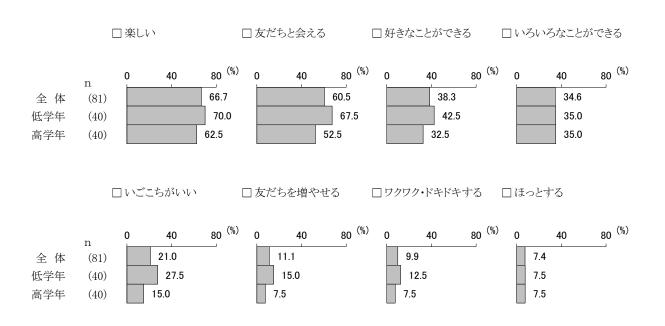


下位にある否定的意見について、性別で比較したところ、次図のとおりとなった。否定的意見では、 女児の方が高い項目がある。

単位(%)



上位8項目について学年別にみると、「友だちと会える」は低学年が67.5%、高学年が52.5%、「好きなことができる」は低学年が42.5%、高学年が32.5%、「いごこちがいい」は低学年が27.5%、高学年が15.0%と、いずれも低学年でより多くなっている。



5. 児童館に行かない理由

(問3で「遊びに行かない」と回答した人のみ)

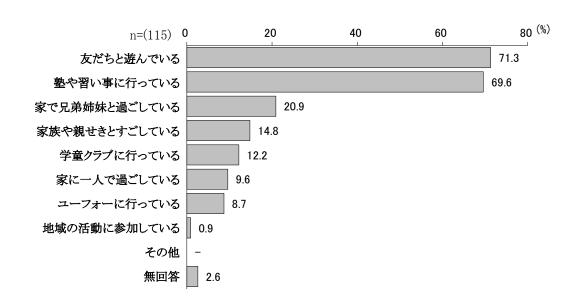


家から遠いから 14.8 14.8 13.9 13.0 13.0 学童クラブの子が多いから 10.4 児童館を知らないから 7.8 その他 第回答 1.7

児童館に遊びに行かない理由は、「家から遠いから」が50.4%で最も多い。以下、「おもしろくなかったから」が14.8%、「もっとおもしろいところがあるから」が13.9%、「入りづらいから」が13.0%、「学童クラブの子が多いから」が10.4%で続いている。

6. 放課後の過ごし方

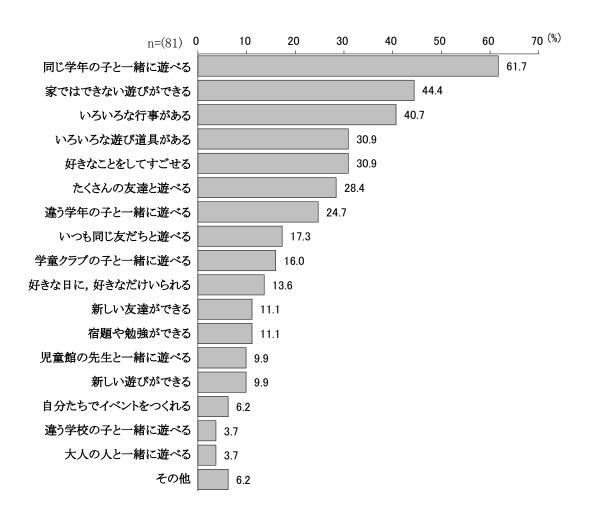
問12 放課後は主に何をしてすごしていますか。(○は3つまで)



放課後の過ごし方は、「友だちと遊んでいる」(71.3%)と「塾や習い事に行っている」(69.6%)が7割前後で多くなっている。以下、「家で兄弟姉妹と過ごしている」が20.9%、「家族や親せきとすごしている」が14.8%、「学童クラブに行っている」が12.2%で続いている。

7. 児童館で楽しいと思うこと

問9 児童館で楽しいと思うのはどんなことですか。(○はあてはまるものすべて)



児童館で楽しいと思うことは、「同じ学年の子と一緒に遊べる」が61.7%で最も多く、以下、「家ではできない遊びができる」が44.4%、「いろいろな行事がある」が40.7%、「いろいろな遊び道具がある」と「好きなことをしてすごせる」が30.9%で続いている。

8. 子どもの児童館の利用について【保護者向け調査】

現在お子さんが児童館を利用している方(※問3で「ほとんど毎日/よく/たまに遊びに行く」, 「行事やサークルがあるときだけ」に〇をつけた方)

問19 児童館あるいは児童館を通じた活動について、どのくらい満足していますか。

問20 これからの児童館運営において、次の項目はどのくらい重要だと思いますか。

これらの設問では、選択肢が22項目ある。

ア. 通いやすさ・利便性シ. 異年齢の子どもとの関わりイ. 施設・設備の清潔感ス. 高齢者とのふれあい

- ウ. 雰囲気
- エ. プログラムや催し
- オ. 職員の対応
- カ. 子どもの安全
- キ. 気軽に相談する機会
- ク. HPや市報, おたよりを活用した情報 提供
- ケ. 子ども実行委員会(児童館メンバーズ) の活動
- コ. 児童館のサークル活動
- サ. 同年齢の子どもとの関わり

- セ. 乳幼児とのふれあい
- ソ. 家では教えられない遊びを教えてくれる
- タ. 子どもの社会性を育むことができる
- チ. 子どもが主体的に関わることができる
- ツ. 子どもを思い切り遊ばせることができる
- テ. 児童館まつり
- ト. 親同士の交流や情報交換ができる
- ナ. 地域活動に参加する機会ができる
- ニ. 地域の人たちと交流ができる

それぞれの項目で、満足度(「満足」「まあ満足」の合計)、重要度(「重要」「まあ重要」の合計) を算出し、順番に並べ替えた。それぞれの上位5項目は次表のとおりである。

順位	満足度	重要度
1位	・児童館まつり(79%)	・雰囲気 (96.3%)
		・職員の対応(96.3%)
		・子どもの安全(96.3%)
2位	・子どもの安全(74.1%)	・通いやすさ・利便性(95.1%)
		・子どもを思い切り遊ばせることができ
		る (95. 1%)
3 位	・職員の対応(74%)	
4 位	・プログラムや催し(67.9%)	
5 位	・通いやすさ・利便性(66.7%)	

この結果から、「満足度」と「重要度」の関係性を分析した。これにより、保護者の児童館に対する評価とニーズとして捉えることができる。

●満足度1位「児童館まつり」

満足度・重要度共に高い。

単位(%)

	満足・重要	まあ満足・重	どちらとも	やや不満・あま	不満・重要でな	無回答
		要	いえない	り重要でない	い	
満足度	39.5	39.5	16.0	0	0	4.9
重要度	40.7	42.0	13.6	0	0	3.7

●満足度2位/重要度1位「子どもの安全」 重要度が著しく高い。 不満の理由は、2件自由記述あり、「帰宅時が心配」「歩道が狭く危ない箇所がある」という 意見を得た。

単位(%)

	満足・重要	まあ満足・重	どちらとも	やや不満・あま	不満・重要でな	無回答
		要	いえない	り重要でない	い	
満足度	18.5	55.6	17.3	1.2	1.2	6.2
重要度	84.0	12.3	13.6	0	0	3.7

●満足度3位/重要度1位「職員の対応」

重要度が著しく高い。

不満の理由は、1件自由記述あり、「話しづらい 不親切」という意見を得た。

単位(%)

	満足・重要	まあ満足・重	どちらとも	やや不満・あま	不満・重要でな	無回答
		要	いえない	り重要でない	い	
満足度	25.9	48.1	17.3	1.2	0	7.4
重要度	70.4	25.9	0	0	0	3.7

●満足度4位「プログラムや催し」

重要度も高い。

不満の理由は、3件自由記述あり、「催しの頻度を増やしてほしい」などがあった。

単位 (%)

	満足・重要	まあ満足・重	どちらとも	やや不満・あま	不満・重要でな	無回答
		要	いえない	り重要でない	い	
満足度	17.3	50.6	22.2	3.7	0	6.2
重要度	46.9	43.2	6.2	0	0	3.7

●満足度5位,重要度2位「通いやすさ・利便性」

重要度が高い。不満の理由は、11件自由記述あり、「遠い」や「危険な道路事情」が大半を占めた。

単位(%)

	満足・重要	まあ満足・重	どちらとも	やや不満・あま	不満・重要でな	無回答
		要	いえない	り重要でない	い	
満足度	32.1	34.6	13.6	14.8	2.5	2.5
重要度	64.2	30.9	1.2	0	0	3.7

●重要度1位「雰囲気」

満足度は中位度に意見が寄っているが,重要度は高い。不満の理由は,2件自由記述あり,「暗い」「オープンな感じがしない」があった。

単位(%)

	満足・重要まあ満足・重		どちらとも	やや不満・あま	不満・重要でな	無回答
		要	いえない	り重要でない	い	
満足度	9.9	49.4	30.9	1.2	2.5	6.2
重要度	74.1	22.2	0	0	0	3.7

●重要度2位「子どもを思い切り遊ばせることができる」

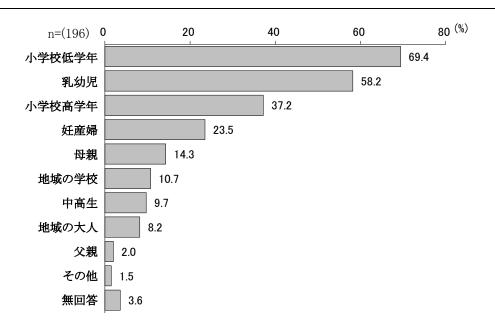
満足度は中位度に意見が寄っているが、重要度は高い。不満の理由は、3件自由記述あり、「広さがない」「学童クラブ利用児童の占有の場や外遊びのルールがわからない」があった。

単位(%)

	満足・重要	まあ満足・重	どちらとも	やや不満・あま	不満・重要でな	無回答
		要	いえない	り重要でない	い	
満足度	14.8	45.7	27.2	3.7	0	9.9
重要度	71.6	23.5	1.2	0	0	3.7

9. 児童館として特に力を入れていくべき対象【保護者向け調査】

問31 児童館が対象としているのは幅広い年代・対象ですが、これからの児童館として、 特に力を入れていくべき対象は誰(どこ)だと思いますか。(○は3つまで)



児童館として特に力を入れていくべき対象は、「小学校低学年」が69.4%で最も多く、これに「乳幼児」が58.2%で続いている。以下、「小学校高学年」は37.2%、「妊産婦」は23.5%、「母親」は14.3%となっている。

10. 児童館に求める機能や内容 (自由記述) 【保護者向け調査】

児童館に求める機能や内容, その他, 児童館に関する御意見・要望等があれば, 御 自由にお書きください。

延べ76件の意見があった。次表のとおりに分類し、一覧を示す。

項目	件数
学区内・近くに児童館・遊び場が欲しい	9
職員の対応の改善	6
プログラムや催しの充実	5 5
学童の子どもとの関わり方への対応	
高学年、中高生の利用促進	4
HPや市報、おたよりを活用した情報提供	4
施設・設備の老朽化への対応	3 3 3
利用時間の拡充	3
子どもの居場所づくり	3
施設の規模拡大	3
スポーツ施設の充実	3
初めての人に利用しやすくしてほしい	3
子どもの安全確保	3 3 3 2 2 2
児童館への送迎希望	2
学習スペースの確保	2
親子連れ(乳幼児)の利便性向上	
児童館のサークル活動の充実	2 2
高齢者とのふれあいの充実	2
児童館まつりの充実	2
親同士の交流や情報交換の促進	2
設備の利用方法の改善	1
子ども実行委員会(メンバーズ)の活動	1
乳幼児とのふれあいの充実	1
子どもの社会性を育むことができる	1
子どもが主体的に関わることができる	1
その他	3

●児童館に対する肯定的な評価

- 一乳児期の子育てひろばでは、たくさんママ友と相談する場ができ感謝しています。「児童館で遊んでいる」ということは安心できることです。
- -児童館は存続方向でお願いします。非日常的な楽しみのある親子交流の場にぴったりの ところだと思います。
- -通園前にとてもお世話になりました。見知らぬ土地で出産直後から入園まで,なくてはならない存在でした。反面,入園後はほぼ足が遠ざかってしまう施設でもあります。
- -親と学校の先生以外の大人と良い距離感で接していただくことができる貴重な場所だ と思っています。

●児童館活動への提案

- ーお母さんがお茶できるスペースもあると親子で利用でき、下の子もいっしょにすごせて いいですね。
- 中高生についてはまだ少ないと思われますので、良い意味での「たまり場」になるとよ

いのではないでしょうか。

- 「子どもの貧困」が話題となっているので、例えばボランティアの人が無料で勉強を教 えてあげる等の事業を検討してはいかがでしょう。
- 放課後の居場所がない, 一人ですごさなくてはいけない子どもたちの足が自然と向くような場所にしていただけるとうれしいです。

第3節 中学生

調査対象の3つの中学校と児童館の位置関係は、調布中学校(1年生)の近隣には富士見児童館、 青少年ステーション CAPS がある。神代中学校(2年生)のすぐそばには佐須児童館がある。第八 中学校(3年生)は緑が丘児童館が学区内にあり、京王線を超えると東部児童館がある。

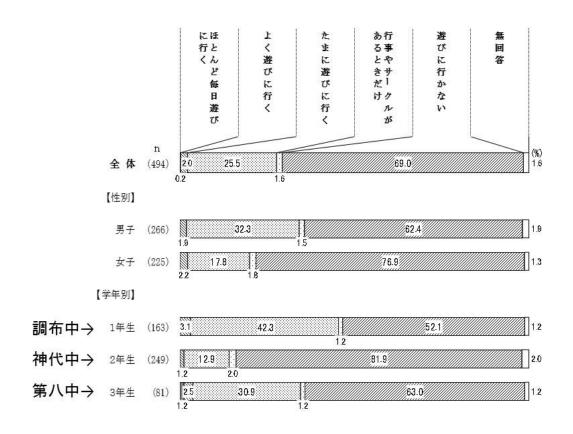
調布中学校の生徒の回答は青少年ステーション CAPS をイメージして回答していることが想定される。ただし、富士見児童館にバスケットゴールが設置されているため、バスケットボールをするために利用をしている中学生もいる。

1. 児童館の利用状況

問4 あなたは、児童館や青少年ステーションCAPSをどのくらい利用していますか。

児童館や青少年ステーション CAPS の利用状況は、「遊びに行かない」が 69.0% を占めている。 一方、「たまに遊びに行く」が 25.5% となっている。

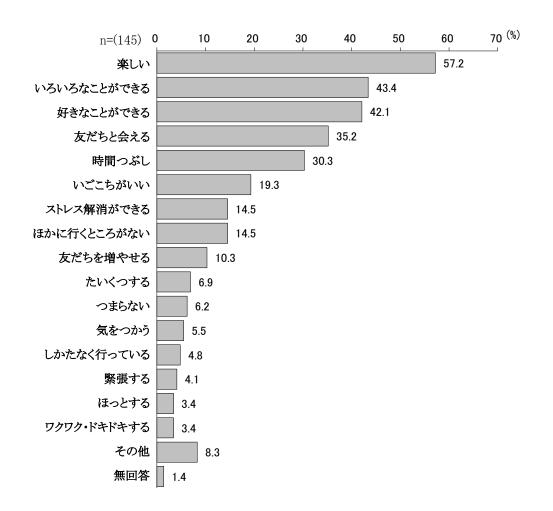
性別では、「たまに遊びに行く」は男子で 32.3%、女子で 17.8% と、男子でより多くなっている。「遊びに行かない」は女子で 76.9%、男子で 62.4% と、女子でより多くなっている。学年別では、「たまに遊びに行く」は 1 年生で 42.3% と多くなっている。「遊びに行かない」は 2 年生で 81.9% と多くなっている。



2. 児童館での時間の感じ方

(問4で「ほとんど毎日/よく/たまに遊びに行く」、「行事やサークルがあるときだけ」に \bigcirc をつけた人)

問5 児童館や青少年ステーションCAPSでの時間をどのように感じていますか。 (○はあてはまるものすべて)



児童館や青少年ステーションCAPSでの時間の感じ方は、「楽しい」が57.2%で最も多く、これに「いろいろなことができる」(43.4%)、「好きなことができる」(42.1%)が4割台、「友だちと会える」が35.2%と続いており、肯定的な意見が多くなっている。一方、「時間つぶし」(30.3%)、「ほかに行くところがない」(14.5%)などの意見もみられる。

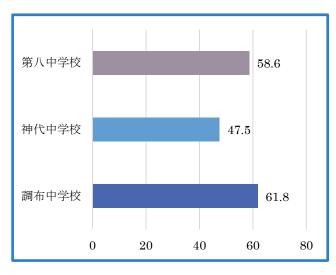
この設問の上位回答8項目について、学年別(学校別)にクロス集計したところ、以下のとおりとなった。(単位:%)

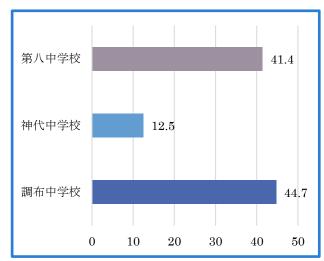
●楽しい

単位(%)

●友達と会える

単位(%)



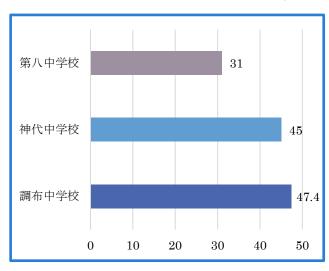


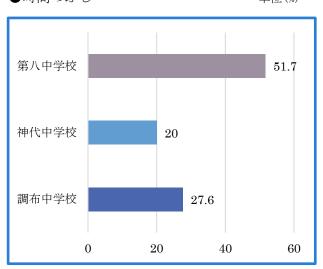
●いろいろなことができる

単位(%)

●時間つぶし

単位(%)



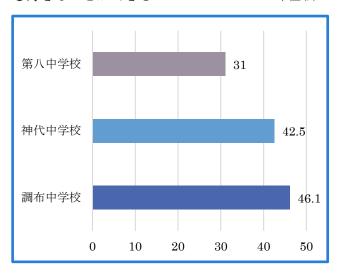


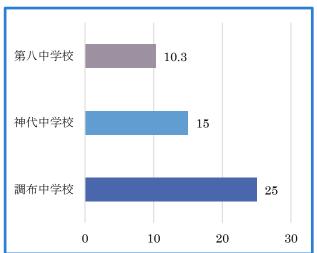
●好きなことができる

単位(%)

●いごこちがいい

単位(%)



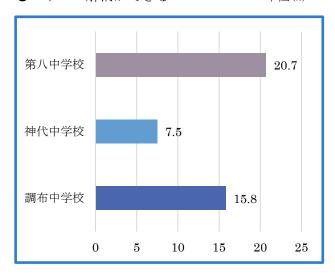


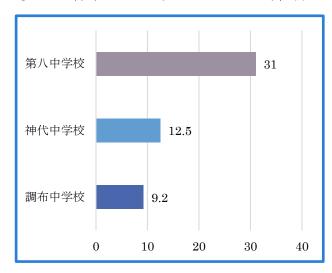
●ストレス解消ができる



●ほかに行くところがない

単位(%)

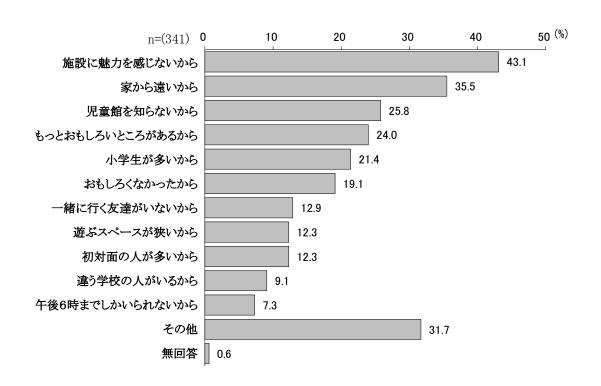




3. 児童館を利用しない理由

(問4で「遊びに行かない」に○をつけた人)

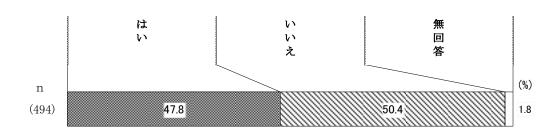
問7 児童館に遊びに行かない理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)



児童館に遊びに行かない理由は、「施設に魅力を感じないから」が43.1%で最も多く、これに「家から遠いから」が35.5%で続いている。この他、「児童館を知らないから」(25.8%)、「もっとおもしろいところがあるから」(24.0%)、「小学生が多いから」(21.4%)が2割台となっている。

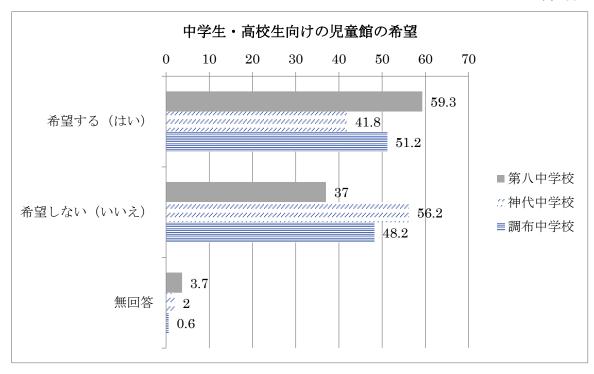
4. 中学生・高校生向けの児童館の希望

問9 中学生・高校生向けの児童館は青少年ステーションCAPS以外にあったほうがいいと思いますか。(○は1つ)



中学生・高校生向けの児童館を「希望する(はい)」は47.8%,「希望しない(いいえ)」は50.4%となっている。しかし、学年(学校)別に見てみると差があることがわかった。

単位(%)



5. 児童館・青少年ステーションCAPSへの希望(自由記述)

自由記述で児童館・青少年ステーションCAPSについての希望を聞いた。延べ292件の意見を得た。 下記に分類し、一覧を示す。

項目	件数
安全で自由に楽しく仲良く遊べる場があるとよい	53
施設が身近にあるとよい	42
スポーツや運動ができる場があるとよい	35
気軽で自由に入れる環境があるとよい	34
施設の規模拡大	10
就学別や年齢別に分けた方がよい	10
施設内の設備	9
他校の友達を作れる	8
勉強できるスペースがあるとよい	
グラウンドや体育館が広い	6
皆と一緒にゲーム等ができる場があるとよい	6
イベントがある	6
スポーツ用具や遊び道具が多いとよい	5
その他目的別の部屋(カラオケ、個人、ダンス練習)	4
人との交流場所や駆け込み場として必要	4
携帯・スマホ・インターネット等への対応	4
飲食が自由にできる	2 2
楽器を学びたい	2
スタッフの対応(良1/悪1)	8
今のままでよい	
行きたくない・必要ない	12
知らない・わからない	8
その他	14